

第31回(2022年度)マンションリフォームマネジャー試験の合格基準等

◇「学科試験」の合格基準点は、以下のとおりです。

	総得点	出題分野 (5分野:各10問)				
		計画、 基礎知識	法規、規約、 制度	マネジメント	住戸内各部 のリフォーム	設備の リフォーム
合格基準点	150	25	20	25	25	20

・配点は、各問題 5 点とし、各分野 50 点満点。5 分野合計 250 点満点とする。

・各分野および総得点の合格基準点すべてに達している者を合格とする。

・なお、合格基準点については、各分野とも 25 点、総得点 150 点を原則としているが、本年については、分野「法規、規約、制度」「設備のリフォーム」の平均点が例年に比べ低く、そのことが試験問題の難易度の差に起因すると認められたため、当該分野の基準点の補正を行っている。

◇「設計製図試験」の合格基準等は、以下のとおりです。

【合格基準】

採点結果における「ランクA」を合格とする

【採点結果の区分】

○ 採点結果については、ランクA、B、C、Dの4段階区分とする。

ランクA:総合的な能力※を有するもの

ランクB:総合的な能力がやや不足しているもの

ランクC:総合的な能力が不足しているもの

ランクD:総合的な能力が著しく不足しているもの

※総合的な能力とは、「マンションのリフォームに係る企画提案等において必要な図面表現力や文章表現力を兼ね備えた能力」をいう。

◇その他

・学科試験の問題および正答、設計製図試験の問題および解答・解説、平面図の解答例については、当財団ホームページに掲載しています。

☞ https://www.chord.or.jp/course/reform_manager/acquire/result/index.html

・試験問題、採点に関するお問い合わせには、一切お答えできませんのでご了承ください。